





4/11(木)

(第3種郵便物認可)

## 医療ルネサンス

No.7018

## 気になる尿酸値

3/5



血液検査の記録を手にする会社員の男性。痛風の発作を起こしてから、記録はすべて保管して尿酸値の変化をチェックしている

男性は日高さんと話しあつて、薬を半分に減らし、経過を観察した。毎月1回の検査で尿酸値は3~4程度のまま安定した状態が続き、1年後、服薬を完全にやめた。その後も4年間は5程度だった。

しかし、昨年末に受けた職場の健康診断で、高尿酸血症と診断される7を超えた。男性は「最近、意識して水分を取っていないかったかもしれない」と反省し、気をつけるようにしている

大山さんは「元々の服用量が多くは、完全にやめることは難しいかもしれません、医師とよく話し合ってみてください」と話す。

70代主婦。孫や息子のことが不安で仕方ありません。義理の両親をみとり、これからゆっくり老後を過ごそうと思つ

## 息子

療内科で診断書をもらつた。職場の部署が変わった後に疎外感がまたそうで、2か月間

千葉県船橋市の会社員の男性(57)は2012年8月、右足の親指の付け根に痛風の発作が起きた。痛みが治まってから職場近くの赤坂中央クリニック(東京都港区)に通つた。

血液100ミリ・リットルの尿酸値は10ミリ・ダムと高く、尿酸値を下げる薬(尿酸降下薬)を飲み始めた。再度の発作を防ぐ目標値は

6ミリ以下。これを保つと、関節にたまつた尿酸の結晶が溶け出すとされる。

服薬を1年以上続けた。尿酸値は期待以上に下がり、3~4程度で落ち着いていた。「薬はやめられますが」。男性は院長の日高雄二さんに聞いてみた。

尿酸降下薬には、飲み始める基準はあっても、やめると高くなる人に、「薬を少なくしても尿酸値が減らしてみるとの考え方だ。薬を少なくしても尿酸値があまり上がらず、薬が必要になる人もいれば、すぐ高くなつて、もとの量に戻る」といふ。

男性は日高さんと話しあつて、薬を半分に減らし、経過を観察した。毎月1回の検査で尿酸値は3~4程度のまま安定した状態が続き、1年後、服薬を完全にやめた。その後も4年間は5程度だった。

しかし、昨年末に受けた職場の健康診断で、高尿酸血症と診断される7を超えた。男性は「最近、意識して水分を取っていないかったかもしれない」と反省し、気をつけようにしてみてください」と話す。

## 状態安定すれば減薬も

た。発作のリスクを減らすと聞き、苦手なヨーグルトと牛乳も朝食に加えた。

近いうちにまた尿酸値の検査を受ける。「さらに尿酸値が上がるか、発作が起きたら再開なら納得できます」と話す。

ただ、痛風を専門とする医師でも、尿酸値と薬に関する考え方には幅がある。

両国東口クリニック(東京都墨田区)の医師、大山博司さんは、患者の関節の超音波検査(関節エコー)を定期的に行い、薬の効果を確かめる。

薬を減らしたり、やめたりする条件として、①関節内に尿酸の結晶が見られないくなる②尿酸値6以下を5年間維持している③発作も3年以上起きていらないことなどを挙げる。

## きょうのひとⅢ

## マグロの中華風サラダ

時間の目安 10分 / 熱量 192kcal / 塩分 1.4g (1人分)



## \*材料 2人分

マグロ(刺し身用赤身)1さく(150g) / サニーレタス3~4枚(100g) / セロリ½本 / 長ネギ(白い部分)10cm / 白いりゴマ大さじ½杯 / ゴマ油大さじ1と½杯

## \*作り方

- マグロは水気を拭く。
- フライパンにゴマ油大さじ½杯を強火で熱し、(1)の両面をさっと焼き取り出す。
- サニーレタスは一口大にちぎる。セロリは筋を取って斜め薄切りにする。長ネギは長さを半分に切って、縦に切れ目を入れて芯を除き、千切りにする。いざれも冷水に通して水

- (2)をそぎ切りにして、(3)に盛る。
- ゴマ油大さじ1杯、いりゴマと、しょうゆ、酢各大さじ1杯、砂糖小さじ1杯、コショウ少々を混ぜてかける。

いりゴマの代わりにすりゴマを使つ

## 医療ルネサンス

No.7019

## 気になる尿酸値

4/5



今も毎日服用する尿酸降下薬などを手にする会社員男性

「年齢的にも若くて、痛風もなかつたので、薬を飲むことには、ちょっと戸惑いもありました」

横浜市の会社員男性(58)は30歳の時、人間ドックで腎臓の働きが少し落ちていると指摘された。詳しく調べても原因はわからなかつた。

ただ、尿酸値は血液100ミリ・mol/Lあたり8ミリ・mol/Lで、基準値上限の7を超える「高尿酸血症」だった。

男性は「いつたん悪くなつた腎機能を改善する治療は今もないそうですね。早く

は健康な人の6~7割を保つていて。

医師から「尿酸値の高さが腎臓の働きに影響しているかもしれません」と説明され、尿酸値を下げる薬(尿酸降下薬)を飲み始めた。

以来30年近くたつが、尿酸値は5~6程度を維持している。腎障害の進行は比較的抑えられており、腎機能は健康な人の6~7割を保つていて。

この段階から薬で尿酸値をコントロールしてきて良かつた」と言う。

高尿酸血症は近年、痛風に限らず、腎障害、高血圧、狭心症といった心血管疾患など、様々な病気と深く関連すると考えられるようになつた。

関係学会の治療指針も、

こうした理解を反映して作成されている。例えば、痛風発作はないものの、尿酸値が高い場合、尿酸降下薬を使った治療を考慮する目安について、関連する病気がない時は尿酸値9以上、既にある時は8以上と区別している。

関連する病氣がある時も、病氣の種類によって、服薬をどの程度推奨するかには差がある。根拠となる医学的なデータが必ずしも十分ではないからだ。

慈恵医大(東京都港区)名譽教授の細谷龍男さんは

「高尿酸血症の服薬治療が腎機能の低下を防ぐというデータはそろい始めています。既に腎障害がある人は服薬を勧めます。そのほかの病気の場合は、患者さんに高尿酸値との関連を説明してよく話し合い、薬を飲むかどうかを決めてもらいます」と話す。

生活習慣病の治療薬には、副次的な効果として、尿酸値を下げる働きを持つ薬がある。

高血圧では口サルタンカリウム、脂質異常症ではアトルバスタチン、フェノファイブラート、糖尿病ではSGLT2阻害薬やピオグリタゾンなどだ。

(帝京大新宿クリニック)

森新さんは「尿酸値が高め

で、高血圧や脂質異常症な

ど治療が必要ならば、ま

ずは、こうした副次効果の

ある薬を選ぶのも一案で

す。1種類の薬で、尿酸値

も含めてうまくコントロー

ルできることもあります」

## 腎障害にも関連深く

「高尿酸血症の服薬治療が腎機能の低下を防ぐというデータはそろい始めていま

す。既に腎障害がある人に

は服薬を勧めます。そのほかの病気の場合は、患者さ

んに高尿酸値との関連を説明してよく話し合い、薬を飲むかどうかを決めてもら

います」と話す。

残して種とワタを除く。大豆は汁を切り、粗みじん切りにする。

2. ボウルにひき肉、大豆、塩小さじ1/3杯、コショウ少々、タマネギ、パン粉、牛乳を加えてよく混ぜる。

3. ピーマンの内側に、片栗粉適量を

まぶし、(2)を詰める。

4. フライパンに油大さじ1/2杯を入れ、(3)の切り口を下にして入れる。蓋をして弱めの中火で3分ほど焼く。返して蓋をして4分ほど焼いて火を通す。

5. 耐熱カップにソースとケチャップを混ぜ、電子レンジ(600W)で10秒ほど加熱。皿に盛った(4)にかける。

今泉久美



## ピーマンの大豆腐入り肉詰め

## きょうのひと皿

\*材料 2人分

ピーマン4、5個／豚ひき肉(赤身)120g／ゆで大豆40g／タマネギのすりおろし大さじ2杯／パン粉大さじ4杯／牛乳大さじ2杯／ウスター ソース小さじ1/2杯／トマトケチャップ大さじ1杯

\*作り方

1. ピーマンは縦半分に切り、ヘタを

